

チュートリアル：編集担当委員が語る JSiSE 論文投稿入門 －教育実践をいかに論文化するのか？－

オーガナイザ： JSiSE 学会誌編集委員会

学会誌は論文の顔であり、投稿の質・量の向上が望まれます。JSiSE の対象とする領域は、情報・教育・認知といった異なる学問の融合した分野であり、かつ、近年の e ラーニングや ICT 活用教育の普及に伴い、従来とはまったく異なる対象分野や、教育機関のみならず各種職業分野における応用実践が急速に広がっています。特に、教育実践研究は JSiSE の活動の特徴でもあり、編集委員会でも実践論文のあり方に関する議論を積み重ねてきました。今回は、このような議論の成果とともに、実践研究ひとつの体系的な方法論として、「デザイン研究」についての解説を行います。

「デザイン研究」はもともと学習科学系の研究者が提唱したもので、JSiSE でも、過去に解説論文などが出ていますが、いわゆる実践系の研究と結びつけて捉えることは、あまり行われてきませんでした。そこで、今回は、一般的な論文投稿のノウハウに加えて、「デザイン研究」についての解説を、JSiSE 編集委員でもあり、近年、デザイン研究に関する解説論文や研究論文を発表されている鈴木克明先生（熊本大）にお願いしました。

■ 開催日時：9月2日 (月) 9:00～11:50

■ 内容

本チュートリアルは講演会形式で行います。デザイン研究についての解説を含めて、以下のような項目について、論文査読を担当している編集委員が解説を行います。

- 論文投稿から掲載までの流れ、投稿に際しての注意
- 論文種別と採録の基準
- 査読の観点と査読コメントに対する対応のノウハウ
- 投稿論文の事例と押さえておきたいポイント
- デザイン研究に関する解説

登壇者 (予定) 氏名 (所属)

仲林 清 (千葉工業大学)

松居 辰則 (早稲田大学)

小西 達裕 (静岡大学)

林 雄介 (広島大学)

鈴木 克明 (熊本大学)